
学生役員の紹介

国大化学会学生役員（会誌・名簿 G） 水本 駿介

皆様はじめまして！！2015年度国大化学会学生役員をやらせていただいている水本駿介です。私は、多々見・飯島研究室に所属しており、セメントについての研究を行っております。

私は会誌・名簿 G としてこの国大化学会会誌の編集に携わらせていただきました。「先輩を訪ねて」という企画では横国出身のOB・OGの方々を訪問してお話をお聞きし、それを記事にしました。拙い文章ではありますが、ぜひお楽しみください。



多々見・飯島研究室 松上 歩加

今年度企画グループの学生役員を務めております松上歩加です。多々見・飯島研究室にてセラミックスの研究をしています。学生役員として活動して初めて国大化学会のみなさんが私たちをバックアップしてくださっていたことを知りました。微力ではありますが学生が目線から国大化学会で尽力していきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。



渡邊・獨古研究室 安藤 歩未

今年度、総会・懇親会グループの学生役員を務めさせていただいております安藤歩未です。渡邊・獨古研究室に所属しており、研究室ではリチウム硫黄電池の正極の研究を行っており、日々研究に励んでいます。研究に苦勞することもあります。研究室の方々は皆優秀で優しい人なので楽しい研究室生活を送っています。

国大化学会では、学生役員として現役の学生とOBの方々の架け橋となれるように尽力したいと思います。



窪田・稲垣研究室 近藤 裕毅

今年度の学生役員となりました、近藤裕毅です。神奈川県出身で、現在窪田・稲垣研究室にて規則性多孔質カーボンの研究を行っています。宜しくお願い致します。



前学生役員より

多々見・飯島研究室 修士1年 渡邊 健太

こんにちは。多々見・飯島研究室修士1年の渡邊です。私は現在、ハロゲンプラズマによるセラミックス材料の劣化メカニズムの解明をテーマに研究を行なっています。また、インターンや学生団体など外部で色々な活動に関わっており、研究との兼ね合いに悩んでいるところです。1年間学生役員として活動させていただきましたが、私はOB訪問についてお話しします。

学部4年の7月に、三井化学株式会社にお勤めの森さんにインタビューさせていただき、学生時代に取り組んだことや就活について伺いました。社会人の方とお話しする経験が無く最初は緊張しましたが、とても気さくな方で楽しくお話をさせていただきました。特に印象に残っているのは、研究以外の取り組みにも挑戦することが重要だということです。森さんも大学での研究だけでなく、外部での様々な活動にも力を入れていたそうです。学生生活は勉学に費やすだけでなく、どのようにして楽しむのかという



ことも大切だと感じました。また、会社でのお仕事や就活のお話も沢山伺うことができました。今回のように実際に社会人の方とお話する機会を通して、働くことをイメージするのは非常に大事だと感じました。

今後学生役員になる後輩の皆さんも、学生役員としての特権を活かし、色々なことに取り組んで欲しいと思います。一年間ありがとうございました。

浅見研究室 修士1年 生田 健悟

1年間学生役員を務めて、学生がいかに国大化学会に支えられているかを感じることができました。博士課程後期のスタートアップ支援や学会費の一部負担など、OBの方々を中心に国大化学会は、学生が研究に取り組みやすい環境作りに力を入れてくださっています。また、学生と国大化学会の架け橋になるべく、イベントがある度に呼びかけたこともあり、多くの学生の方に国大化学会についてより知ってもらえたと思います。国大化学会に対する感謝を忘れずに、私は今後の研究活動により一層全力で取り組んでいきます。



国大化学会前学生役員 前田 卓郎

昨年度学生役員を務めさせていただいた前田卓郎です。私が学生役員になったのはOBと語る会で關先生に「OBの方々と直接接することができるいい機会になるよ」と勧められたことがきっかけでした。実際、役員会や総会、OB訪問などの活動を通して多くのOBの方々と交流を持つことができたので、学生役員としての活動は自身の視野を広げる上で非常に有意義なものでした。

国大化学会の活動の中で特に印象に残っている活動はOB訪問です。OB訪問では、参加希望者を募ってOBの方が務めている企業を見学させていただきました。企業で活躍されているOBの方々と直接交流出来たことは、自身の進路を考える上で非常に参考になりました。このような活動は学生にとって良い経験になるので、今後も続けて欲しいと思います。

国大化学会はOBの方々と学生が交流できる場の



提供や成績優秀者の表彰、奨学金制度など学生生活を助ける活動を幅広く行っています。学生の方々にはこのような取り組みを積極的に利用し、OBの方々と交流も深めて欲しいと思います。国大化学会が今後も発展し、OBと学生の交流がより盛んな同窓会になっていくことを期待しています。

跡部研究室 修士1年 吉澤宏奈

平成26年度学生役員を務めさせていただきました吉澤と申します。この役員を担うこととなり、初めは何もわからなくて戸惑っていました。役員になるまで国大化学会という同窓会があることもあまり知らず、活動内容も無知の状態でした。しかし、定期的に行われる役員会や総会に出席させていただくうちに、国大化学会の行っていることを知ることが出来ただけでなく、自分たちの知らないところでこんなにも多くの方が関わり、仕事の合間を縫ってでも同窓会のために働きかけてくださっていたことが分かりました。また、普段の生活ではなかなか話せないようなOBの方々とも接することが出来、非常に貴重な体験をすることが出来ました。

一年間という短い任期でありお役にたてなかったかもしれませんが、私にできることがあれば今後



もお手伝いさせていただきたいと思っております。また、現在の学生役員さんたちには、同窓会と学生との新たな架け橋となって頂けるよう期待しています。

これまでお世話になりました。役員としての日々は新しい刺激が多く、とても楽しいものでした。今後も同窓会の活躍に期待しております。